

No.640 (改題600号)
2024年
3月13日(水)

新社会兵庫



週刊 新社会

発行所: 新社会党

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10 三成工業ビル3F
TEL. 03(6380)9960 FAX. 03(6380)9963

新社会党兵庫県本部 神戸市中央区中山手通5丁目2-3 ☎078(361)3613 FAX078(361)3614 毎月第2、第4水曜日発行 購読料月400円(1部200円)郵便振替:01120-7-16805

5.3兵庫憲法集会

改憲阻止へ1万人の結集を
総がかり行動兵庫が呼びかけ

「超低支持率」の岸田政権だが軍拡と改憲への執念は変わるどころなく、「任期中の改憲実現」を明言、憲法審査会に対しては改憲案の作成まで促している。前のめりの改憲への暴走は、大軍拡路線の推進とともに戦争国家への道であり、絶対に許してはならない。

こうしたなか、今年も「戦争させない、9条壊すな!総がかり行動兵庫実行委員会」主催の「5.3兵庫憲法集会」が神戸・みなとのもり公園で開かれる。同実行委員会は今年も1万人規模での成功をめざして呼びかけを始めており、4月12日には「5.3兵庫憲法集会」プレ集会も開かれる(下記)。

●4月12日(金)18:30●長田区文化センター大会議室
●講演「緊急事態改憲の狙いと本質...改憲発議を許さないために」長岡徹さん(関西学院大学名誉教授) ●資料代500円

5.3兵庫憲法集会
戦争させない、9条壊すな!
2024 5/3 (金・祝)
13:00開会
神戸・みなとのもり公園

ひょうご (148)
描き、歩き



新戸倉トンネル
(宍粟市波賀町)

国道29号(因幡街道)を北上し、引原ダムを過ぎると程なく鳥取県との県境の戸倉峠(標高891m)に突き当たる。戸倉峠は兵庫の屋根・水ノ山(1464m)の山麓に連なり、分水嶺をもち、揖保川水系の源流をなす。

この峠を貫く県境のトンネル「新戸倉トンネル」(全長1730m、幅員8m)が開通して30年ほどになる。「新」ができるまでの旧トンネル「戸倉隧道」の頃は幅が狭く、暗く、通り抜けた時、「国境の長いトンネルを抜けた」と雪国だったの感慨よりも、異界から脱出できたような安堵を感じたことを想起する。その「旧」は

「新」の手前で左に折れ入り、くねくねと細くなった道を進んだ先に入り口はあるが、今は鉄扉と金網で固く閉鎖されていて中には入れない。もう一つ、この峠には掘削途中で打っ遭られたトンネル跡が鳥取側に残っている。戦時下の1942年に陸軍が本土決戦に備えて極秘に開削を進めたもので、2年後、鳥取側から導坑約400m掘り進んだあたりで工事は中止となってその跡が残る。このトンネル工事については詳しく判っていない。



戸倉峠にかかる赤谷山(1216m)の頂上からの水ノ山、三室山の眺めは素晴らしい。(嶋谷)

中東問題テーマに学習会
イスラエルによるガザ等でのジェノサイドを糾弾

芦屋市民5団体が主催

5団体は、芦屋地労協、市民がつくるあしや会議、芦屋「九条の会」、憲法あしやの会、あたたかく民主的な市政をめざす芦屋市民の会。23人の参加があった。

「今、中東で何が起きているのか?」芦屋では2月22日、イスラエルのガザ地区、ヨルダン川西岸に対する攻撃について考える」というテーマの学習会が、芦屋市民5団体の主催で開催された。



講師の津野公男さんは複雑な中東の歴史も整理しつつイスラエルによるガザのジェノサイドを糾弾した=2月22日、芦屋市

2024年旗開きを開催
米軍Xバンドリーダー基地反対近畿連絡会

米軍Xバンドリーダー基地反対近畿連絡会は2月25日、京都市内で2024年旗開きを開いた。京丹後市にある米軍Xバンドリーダー基地では、日米間のリーダー情報の即時共有の開始による機能強化、繰り返される日米合同軍事訓練、土地利用規制法にもとづく基地周辺の「特別注視区域」への指定に向けた動きなど、基地強化と監視体制の強化が進んでいる。同時に、米軍関係者による交通事故の多発、発電機の稼働による低周波騒音、基地からの排水による周辺海域の水質汚染など、住民の安心・安全を脅かす事態も続いている。



基地問題を市議会で追及し続ける永井友昭京丹後市議も出席し今年4月の市議選への支援を訴えた=2月25日、京都市

水脈

3月は女性月間としてのイベントが世界各地で行われている。1904年3月8日のニューヨークでの婦人参政権を求めたデモが起源となっており、1975年には国連がこの日を「国際女性デー」と決めた。イギリス映画『未来を花束にして』には、命をかけて平等を求めて闘った女性サフラジストの揺るぎない熱意と団結が描かれている。現在では女性も投票・立候補ができるが、ジェンダーギャップ指数の日本の順位は世界146カ国中の125位。女性議員が圧倒的に少ないことを示している。今年4月1日から「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」(通称は女性支援新法など)が施行される。売春防止法が根拠になったと言われるが、コロナ禍での若い女性の貧困や自死が社会問題となったこともあり、この新法が成立した。今後、自治体関係諸機関や民間との連携・協働が必要とされていくが、一般的にまだまだこの新法は知られておらず、自治体のやる気を危惧する声も聞く。パートの「年収の壁」問題や「会計年度職員」など非正規労働者を増やし続ける政治は当事者の声に耳を傾けず、政治の場での議論も少ない。当事者に寄り添う政治がこの新法でも強く問われている。



鈴木宣弘さん講演要旨抄録 ④

世界で最初に飢えるのは日本 日本の食の未来を考える

昨年12月23日の神戸での「平和のつどい」での講演の要旨抄録。【文責・見出しは編集部】



【鈴木宣弘さん略歴】

東京大学大学院農学生命科学研究科教授。食料安全保障推進財団「理事長」。1958年生まれ。三重県志摩市出身。東京大学農学部卒。農林水産省に15年ほど勤務した後、学界に転じ、2006年9月から現職。主な著書に『世界で最初に飢えるのは日本 食の安全保障をどう守るか』（講談社）『新書』のほか、『農業消滅 農政の失敗が招く国家存亡の危機』（平凡社新書）『食の戦争 米国の罠に落ちるに日本』（文春新書）などがある。

提携産地の食材を給食に

【前号からのつづき】

この仕組みは有機給食を始めることにもつながっていく。人口90万人の世田谷区にはそんな有機農家さんがあるわけではないが、近隣の産地と提携して持ってきてもらう。大阪の泉大津市でもこのような形の取り組みがある。4・8万円で購入する有機野菜が、完全有機でない場合は1・7万円で購入する。完全有機でなくても、やれるところからやればよい。子どもを守る給食を中心とした取り組みはすごく大事

だと思っ。もうひとつ話を付け加えておくと、ゲノム編集真鯛がお寿司屋さんに出てきている。世界では有名な話だが、日本の寿司ゲノム研究者もお金をかけるからみんなそっちに飛びついていくが、消費者がゲノム編集を拒否したらそれで終わりになる。そういうことをよく考えないといけない。 私たちは地元、日本の安全なものを支えて食べることで自分たちも子どもたちも、生産者も守れるということだ。

「危険な輸入食品」に注意

何を食べればいいのか分かっていられれば流れを変えられる。輸入物が安いと飛びついているが、船で運ぶために穀物や果物には日本禁止されている発がん性の農薬や防かび剤が使われている。日本ではエストロゲンを使えないが、日本へ輸出する牛肉にはアメリカでエストロゲンを使って育っている。危険な物は全部日本へ、世界の合言葉となっている。日米の協定で関税が半分になって日本のアメリカ牛肉消費量は1・5倍になったが、アメリカの肉から基準の600倍のエストロゲンが出てきた。輸入肉を食べ始めてガンが増えたと医師もいる。牛肉の自給率は3割くらいだが、これだけ安全でおいしい物が日本にあるのに、輸入物に飛びついて自分の命を縮めているのだから、これをやめればよいという話だ。

また、日本でも無添加の表示が曖昧だ。ゲノム編集の表示もない。表示を曖昧にして危ない物でも食べさせてしまえということだ。しかし、みんながこれらに対するしっかとりのしたネットワークを作り上げれば大丈夫だといえる。日本でも無添加の表示が曖昧だ。ゲノム編集の表示もない。表示を曖昧にして危ない物でも食べさせてしまえということだ。しかし、みんながこれらに対するしっかとりのしたネットワークを作り上げれば大丈夫だといえる。

循環型食料自給圏の確立を

みなさんがやっているように、こうしたことが分かっていく生産者と消費者がつながることが大事だ。 スイスでは生協が大きな役割を果たし、全食品流通で、本物の価値が反映されるものを5割を超えていく。日本はそこまではいけな

いかもしれないが、日本にはいい農法がたくさんあり、守っていくことが大事だ。農協と生協がタッグを組むなど、本物の農業を育てていくことが大事だ。地域から種をまき、循環型食料自給圏をしっかりと確立することが必要だ。

「日本農業は世界一過保護だ」とウソが言われているが、実はいちはばん競争にさらされながら頑張ってきたのが農家の皆さんだ。これはほんとうにすごいことだ。いまだ

みどりの食料システム戦略

世界では食料戦略の転換が進んでいる。こうした世界の潮流に取り残されつつある日本が、そこで起死回生の策として出

てきたのが「みどりの食料システム戦略」だ。いま、0・6%しかない有機栽培面積を2050年までに50倍の100万

ヘクトールまで増やすという。これは画期的だ。私が農水省に入ったころは、有機農業と言っただけで、奇人変人、異端児と言われたものだ。しかし一方で、モンサントは有機農業にゲノム編集とかで儲けようとしており、何とかしなきゃならない。

さらにもう一つ問題なのが、デジタル農家だ。スマート農業をやる言っているが、農家が楽になるの大事なことだ。農家が楽になるの大事なことだ。農家が楽になるの大事なことだ。

「日本農業は世界一過保護だ」とウソが言われているが、実はいちはばん競争にさらされながら頑張ってきたのが農家の皆さんだ。これはほんとうにすごいことだ。いまだ

改憲の動きをウォッチング

動きを琉球新報から拾った。

岸田改憲断固阻止 運動と世論をいっそう盛り上げよう

岸田首相は「任期中の改憲一にこだわっている。自民党関係者からは「国会での改憲発議は困難との声が上がっている」と産経は報じている。

岸田首相がこだわっている「任期中の改憲」を妄想に終わらせなければならぬ。今こそ岸田改憲を絶対許さない運動と世論を作り上げるために全力をあげよう。

国が執行は違法だ 辺野古新基地周辺住民らが那覇地裁に提訴

「沖縄県名護市辺野古の新基地建設で、沖縄防衛局の埋め立て変更申請を国土交通相が承認した代執行は違法として、辺

野古・大浦湾周辺住民ら30人は2月22日、国と県を相手に代執行承認の取り消しを求める抗告訴訟を那覇地裁に起こした。国の代執行に対して提訴を起すのは全国初（沖縄タイムス）。

住民側が不承認の立場を堅持する玉城県政を被告としたのは、国側が「被告とすべきは県である」と主張し、国側に被告にした。

訴状では、軟弱地盤の調査が不十分・不適切など指摘し、適法であるにもかかわらず県の不承認を取り消した国交相の裁決や正指示は違法と強調。違法な裁決や正指示が前提の代執行承認は「違法があることが明らか」としている。

超党派で訓練場計画に反対する態勢が出来上がった。「計画されている予定地は住宅や教育施設に近く、地域住民の生活環境や教育環境に多大な影響を及ぼすことは明白と訴える。

この動きを受け、防衛省は計画の大規模見直し作業に入ったという。木原防衛相は「計画を白紙にする考えはない」と抗弁していたが、地元住民の声を無視できない状況に至った。

「超党派による沖縄の要求は計画見直しではなく、あくまでも白紙撤回だ」「木原防衛相は地元の声に向き合おうべきだ」（同紙社説）。

も世界に負けない生産力がある。だから誇りと自信を持つ。自信を持つ。農家の皆さんも必ず頑張るので、ぜひ地域のみなさん、消費者の皆さんも、一緒に作って、一緒に食べようという一体的

なネットワークづくりをめざしながら一緒に頑張ろう。正義は勝つことがある！

【おわり】



# 落語で介護保険改悪を批判 憲法を生かす北区の会が総会と「落語会」

憲法を生かす北区の会は2月25日、神戸市北区内で総会を開いた。総会では事務局がまとめた1年間の活動記録をもとに、月1回の幹事会をはじめ、12回に及んだスタンディング、ニュース「カッペンひろば」の4回発行、入管法を考え

た憲法カフェの開催、そして7回目となった写真展の開催と、1年間の会の活動を参加者と共に振り返った。最後に、毎年好評の八朔の販売を今年も行うことが伝えられると、早速予約が入る一幕もあった。4月には八朔を使った「ジャム作り教室」を開催し、講師として再登場した菊地さんが、介護保険制度の改悪の内容や介護現場の大変さを落語の延長のような雰囲気でも報告。参加者からいくつか質問があった後、少し余った時間で新ネタの古典落語も披露した。今回はチラシや電話での参加呼びかけの努力もあり、雨の中にもかかわらず北区では久しぶりに賑わいのある集会となった。



都亭アロハさんと安心ネットの菊地真千子さんが創作落語で場を和ませながら介護保険改悪問題について語った＝2月25日、神戸市北区

室を開く計画も明らかになった。

## 「政治とカネ」問題を考える

### あわはら富夫神戸市議を講師に 加古川で第10回憲法カフェ

今回の裏金問題の発端となる告発を行った上脇博之さん(神戸学院大学教授)とも親交が深く、以前からザル法である政治資金規正法の問題点を追及していた。政党が「政策活動費」として議員個人に渡す金は使途を報告する必要が無く、ブラックボックスと言われる。政治資金収支報告書の提出義務を課しているのは会計責任者であり、今後の法改正で連座制を導入できるかどうかを鍵だと話した。また、政党交付金については、①使途制限



あわはら富夫神戸市議の話聞いたあとお茶を飲みながら意見交換＝2月23日、加古川市

## P F A S (有機フッ素化合物) について何?

### 新社会党兵庫本部が公開講座

P F A S (有機フッ素化合物) 汚染をご存じですか?自然界では分解しにくく水などに蓄積し、人体への有害性も指摘されるP F A Sによる環境汚染が沖繩や横田の米軍

基地周辺だけでなく全国の河川や地下水等に広がっています。このP F A S汚染問題について新社会党兵庫本部が公開講座を左記の通り開きます。ぜひご参加ください。

● 3月23日(土)午後13時30分  
● 兵庫区文化センター・講習室  
● 講師 丸尾牧・兵庫県議会議員  
参加費無料

## 地域ユニオン あちこちあれこれ

熟年者ユニオン(山崎貢会長)は昨年4月の総会で介護保険制度改悪反対の運動方針を確認。以降、3回シリーズで介護

保険制度改悪についての勉強会を開くとともに、熟年者ユニオン単独では力量的にも限界があることから、友好団体に共同運動を広く呼びかけ運動の拡大を図っていた。

事務局で具体的な運動方針を討議してきた。そうしたなかで署名活動を進める戦術も決定。のぼり、チラシ、横断幕、署名用紙等の作成の準備

筆が集計された。街頭での署名活動に力を注ぐ確認を行い、尼崎、宝塚、西宮、芦屋、神戸市各区、明石で行動が持たれ、複数回の所を含め

期だったのが東京や大阪、大分等の住所もあり、広範囲の人々の署名があった。

末の餅つき大会で署名場所を提供、福祉環境委員を務める香川神戸市議は議会内での連携を約束、梶川、大島両宝塚市議(ともに熟年者ユニオン

労省に提出してきた。当日は議員室で厚労省の役人と1時間ほどの対談もできた。各議員には感謝である。署名活動にご協力いただいた読者にはこの場を借りてお礼申し上げます。4月21日には大橋議員を招き「介護保険を語る会」を開催する(14時から兵庫区文化センター)。ぜひご参加を。菅沼祥三(熟年者ユニオン)

## 介護保険改悪反対署名を厚生省に提出

熟年者ユニオンも含めた7団体を結集して「史上最悪の介護保険改悪に反対する兵庫の会」が結成された。各団体の代表で運営委員会を開催し、事

を整理10月18日、三宮の神戸マルイ前で街頭署名行動を開始した。その後

て33回の街頭行動が行われた。参加人数は延べ293人で、1588筆が集計された。地域では高砂、但馬、多紀からも寄せられ、年末・年始という時

収に訪問したという話も伺うことができた。今回の署名活動で今一つ特筆すべき事柄は、各議員の協力を得たことである。栗原神戸市議は年

1を務めてくれた。また、今回の署名の厚労省への提出に際しては大橋ゆうこ参院議員が秘書と共に

ら兵庫区文化センター。ぜひご参加を。菅沼祥三(熟年者ユニオン)

# 日ざしは春、昼ご飯はお握りにしてみませんか?

お出かけ気分、今日のお昼ご飯はお握りにしてみるのはいかがでしょうか。外に出かける前に、心と体を意識して動かします。作り慣れたお握りだけでなく、ちょっと変化をつけた具材で、握るのも楽しいです。胸いっぱい深呼吸して、これからの予定をたててみませんか。

毎月お届けしています。

- でかんしょ米 (小多田屋米穀店)
  - 10キロ 5,400円 / 5キロ 2,700円 / 3キロ 1,640円
- ささや米 (耕しや/阪東農園)
  - 10キロ 5,200円 / 5キロ 2,600円
  - (玄米10キロ 4,900円 / 5キロ 2,450円)
- もち麦精麦 (福崎町産) 600g 700円

もち麦精麦をプラスして炊いたご飯に、ミックスナッツを刻んで混ぜて、お握りにします。意外な組み合わせですが、ごはんの甘みも味わえ、咀嚼力アップ。何より美味しい!

ミックスナッツが無塩タイプなら、塩少量を、あるいはお漬物を刻んで加えるのも美味しいです。ぜひ、お試しください。



(有) ぴいぷる  
電話/ファックス 078(531)0135





# おんこの目

去年、ハマスによるイスラエルへの攻撃のニュースを聞いて1861年にオーストラリアで起こったカリブ・ラ・リンゴの虐殺を思い出した。

18世紀以降、英国人入植者による不均衡な交渉、搾取、略奪、暴力に耐えかねたアポリジニ先住民が、幼児を含む19人の入植者を殺害した。これを契機にアポリジニに対する徹底的な殲滅政策が始まった。

大航海時代以降、ヨーロッパ人は先住民を虐殺し、略奪し、新しい国を作った。先住民は病気で人口を減らしたというが、ダイヤモンド博士の著書によると、先住民がヨーロッパ人の病気に弱く、布を積極的に先住民に配っていたからだ。病人の毛布はドローン等の兵器に変わったが、21世紀の今、パレスチナで大航海時代以来の「開拓」を見せられている気がする。

パレスチナの紛争は、宗教の対立ではなく、先住民に対する侵略とその抵抗の紛争であると捉えている。パレスチナ人は2千年前はユダヤ教徒であり、キリスト教が広まればキリスト教徒になり、イスラム教が広まればイスラム教徒になった。そして3つの宗教が混在し共生していた。ユダヤ教徒の一部は改宗せず、追

い出されたのか逃れたのかヨーロッパに移動した。教皇の権力が絶大だった中世ヨーロッパで、キリスト教徒のコミュニティから脱落した人のセイフティネットになったのはユダヤ教徒のコミュニティだったのではと推測する。なのに、ヨーロッパの為政者たちは民衆の不満をユダヤ人に向けさせ、彼らを蔑み迫害した。19世紀後半、国民国家や

## ガザの大虐殺に思うこと

たハマスの創始者ヤースィーンは、度重なる投獄や拷問で足は萎え盲目になっていたが、穏やかに痩せ細って修行僧のようだった。人々に抱えられて移動する姿を映像で見たが、辛酸を舂めたガザの人々が信じてみようと思おうのは当然のことだった。

今、欧米政府がイスラエルを支持するのは、過去のユダヤ人に対する迫害や虐殺の反省からという嘘ではないかと思うようになった。様々な利権のためであるのと同じに、アラブ世界に打ち込んだ楔としてイスラエルを利用するつもりではないかと思う。

特にドイツは虐殺したロマの人々に対しての謝罪は不十分であるし、また植民地ナミビアでヘレロ人の8割、ナマクア人の5割を虐殺し、ユダヤ人虐殺の雛型と言われたその謝罪は近年になってからだ。

アパルトヘイトを克服した南アフリカがイスラエルを国際司法裁判所に提訴した。私は先住民や旧植民地の人々がその尊厳を認められ敬意が払われることを願う。そして「共生する」ということがいかに大事か考えたい。(OK)



### 安心ネット

## 介護職らの待遇改善で陳情 神戸市会委員会は不採択を議決



意見陳述をする菊地真千子・安心ネット世話人=2月16日、神戸市役所

安心と笑顔の社会保障ネットワーク(略称「安心ネット」)は2月9日、「介護職等の待遇改善を求める陳情書」を神戸市会に提出し、16日には市会福祉環境委員会で菊地真千子・安心ネット世話人が口頭意見陳述を行った。しかし、質疑の末、委員会は陳情を不当にも不採択とした。

陳情書では、コロナ感染症の課題の検証や介護職の待遇改善として介護職の賃金引上げなど3項目を求めている。口頭意見陳述で菊地世話人は、20年を超える訪問介護ヘルパーとしての経験や、要介護5の94歳の母を自宅で看取った自らの介護経験に触れながら、「介護保険事業計画には『魅力向上』とあるが、魅力がないのは低賃金が大きな理由ではないか。労働者全体と比べて7万円も安い。東京都が介護職向けに1人当たり月1〜2万円の支援を始めるが、神戸でも独自の支援をしてほしい」と介護職の処遇改善を強く要請した。

陳情について福祉局長は、

## ある閉ざされた雪の山荘で

本作はベストセラー作家・東野圭吾氏の小説『ある閉ざされた雪の山荘で』が原作である。約30年前に発表された作品だが、東野氏の初期の傑作と言われている。

監督・脚本は飯塚健氏で、荒川アンダーザブリッジ THE MOVIEの監督と脚本を務めたことで注目を集め、

活躍している。物語は、ある「招待状」を受け取った7人の若手役者が集められたところから始まる。彼らは、有名劇団を主宰する演出家・東郷が手がける新作のオーディションに勝ち抜くため、合宿形式で行われる最終選考会に招待されてやってきたのだ。

そのメンバーは、本多雄一(間宮祥太郎)、中西貴子(中条あやみ)、田所義雄(岡山天音)、元村由梨江(西野七瀬)、笠原温子(堀田真由)、雨宮恭介(戸塚純貴)と、オーディションには参加してい

るが6人からは「部外者」と見られている久我和幸(重岡大毅)の7人である。7人はここで主役をつかむために4日間のオーディションに挑むことになる。

それは、演出家・東郷の指示によって課された芝居のシチュエーション(置かれた状況・環境)で、外部との通信もできず、密室状態での連続殺人事件が起きるとの設定のもと、7人は山荘に仕掛けられている監視カメラを通してオーディションを受ける。だが、彼女らはある殺人事件に

巻き込まれていくのだ。勝気な女優・笠原が突

然、姿を消してしまうのだ。そこに演出家・東郷からのメッセージがあり、彼女は「電子ピアノに接続されたヘッドホンのコードで絞殺された」という驚くべきものだった。さらに3日目の朝には世間知らずなお嬢様と言われていた元村が何者かに殺されたと伝えられ、血痕がついた花瓶が発見される。次々と姿を消していく参加者たちを前にして残されたものたちは、これは本当の「殺人」事件が起きているのではないのか?と疑いを抱えていく。

久我や本多たちは真実を求めていくとするが、互いを信じられず疑心暗鬼の中を右往左往しながら、やがて秘密にされていた劇団仲間との過去に辿りついていくことになる。そしてこれは、オー

ディションなのか、本当の殺人事件なのか明らかになっていく……。真相は公開中の劇場で確かめていただきたいが、叶わぬ方は原作で。本作は舞台化もされている、構成・演出は野坂実氏の手によって東京公演が行われている。舞台化は当然の作品であり、本作においても飯塚監督のアイデアによって最後のシーンは活かされていると思う。

本作では誰も亡くってはいない。ミステリーではよく殺されているのだが、本作ではそれはなかったのがよかった。だから観客は拍手を惜しまなかったのではないかと。(シネマ翁)

## シネマランド

演技かトリックか。二重、三重仕掛けのサスペンス

監督 飯塚健 / 2024年 / 日本 / 109分



- インフォメーション
  - ひょうご社会主義ゼミ ナール2024
    - ◎3月16日(土) 13時30分、介護職の新規養成は最長5年間にわたり月1万円のキャリアアップ支援、8割ヘルパーは約1千人の雇用となり、利用者も増加している」と答弁、陳情趣旨は当たらないとの姿勢を示した。
    - この答弁に赤田かつのり委員(共産党)は「介護保険への危機感がない」、香川真二委員(つなぐ)は「コウベカイゴ」では不十分だ」と質疑を行ったが、自民、維新、公明、こうべ未来(民主系)が不採択を表明し、陳情は不採択とされた。(憲)
  - 第53回神戸空襲犠牲者合同慰霊祭
    - ◎3月17日(日) 13時30分、15時◎兵庫区・葉仙寺◎主催◎神戸空襲を記録する会
  - 青年単発学習会第2弾
    - ◎3月24日(日) 13時30分◎灘区文化センター・会議室B◎テーマ「労働者の権利 基本のキ」(仮称)◎チューター◎森正美さん◎参加無料◎主催◎新社会党兵庫本部青年委員会
  - 上関「中間貯蔵施設」は建てさせない! 映画「祝の島(ほうりのしま)」神戸上映会
    - ◎3月24日(日) 13時30分◎16時30分◎神戸市立婦人会館・5階さくら上関現地からのお話も◎資料代1000円(学生・生活困窮者は無料)◎主催◎上関に原子力施設はいらない兵庫の会◎090・20061・73
  - DVD学習会&定期総会
    - ◎3月24日(日) 14時、16時30分◎高砂市・ユナイテッドセンター・スペース1、2◎1部:学習会(沖縄南西諸島のミサイル基地化と自衛隊駐屯をDVDで考える)◎第2部:第19回定期総会◎主催◎平和憲法を守る高砂市民の会◎090・6209・5061(上田)
  - ガザに平和を! スタンディング行動
    - ◎3月26日(火) 18時、19時◎JR元町駅・東口◎主催◎フォーラム平和・人権・環境・ひょうご